



よむよむ



10月

平成27年10月20日
高根西小学校図書館

★全国読書週間が始まります★

みなさんは「読書週間」という週間があることを知っていますか？
 読書週間の始まりは、終戦まもない昭和22年、まだ戦火の傷痕が至るところに
 残っているなかで「読書の力によって、平和な文化国家を作ろう」という思いから第1回
 『読書週間』が開催されました。そのときの反響はすばらしく、翌年の第2回から期間
 が10月27日～11月9日（文化の日を中心にした2週間）と定められ、この運動は
 全国に広がっていきました。今年、第69回目。「読書週間」にも長い歴史があるんですね！！



★今年の標語

いつだって、読書日和

★標語を作った人の言葉

たとえば晴れた日の太陽の下で、雨や曇りの日なら静かな室内で、考えて
 みればどんな季節や環境でも、本の世界に飛び込む瞬間が自分にとっての
 読書日和でした。
 読みたいと思う本に出会い、そのときの状況までも心に残るような読書
 体験が、多くの人に広がってほしいと願います。



西小の「読書週間」は、「むらやま祭」が終わった後に行く予定です。色々な取り組みをたくさん計画しているので、楽しみに待っててください♪



うちどくポストカードが

てんじ
展示されています！

「よむよむ9月号」でもお知らせしましたが、ただ今たかね図書館では、「うちどくポストカード」の展示が行われています。西小学校では149名が取り組み、提出された作品全てが展示されています。ぜひ、たかね図書館に見に行ってみましょう。西小の展示は、**10月30日**までとなっています。



よむよむレストラン

こうひょうえいざうちゅう
好評営業中！

よむよむレストランでは、「おいしい料理の作り方の本」「たべものが出てくる物語」など“おいしい本”をご用意しています♪
みなさ～ん、おいしい本をたくさん召し上がれ！



*** 正しく読書をしているかな？ ***

西小には、本が大好きなお友だちがたくさんいるでござる。でも、普段、学校やお家で本を読むとき、暗い所で読んだり、変な姿勢で読んだりしている人はいないかな？本を読むことは大切だけど、本を読むことによって目や姿勢が悪くなってしまうのはとても残念でござるよ。正しい読書の仕方（術）を知って、上手に本と付き合っていこう！！

① 明るい所で読書をしようの術！

暗い所で本を読むと、本と目の距離が近くなって目が疲れやすくなるでござるよ。その結果、目が悪くなってしまいうことよ・・・。本を読むときは、明るい所で読もう！ただし、外でおひさまの下で本を読むと、逆にまぶしすぎて目によくないからやめよう！

② 正しい姿勢で読書をしようの術！

体に合ったつくえやいすを使い、寝ころんだり横目を使いながらの読書は避けよう。本と目の距離は30センチくらい離して読むのが理想的だよ。姿勢が悪いと首が痛くなったり、目が悪くなったりしてしまうから気をつけよう！

長い時間ずっと休まず本を読むことも疲れ目の原因になるから、30分ほど本を読んだら5分ほど休み、遠くの景色をながめてから読書をするなど工夫をするといいでござるよ。適当な明るさと正しい姿勢、そしてときどき目を休めながら楽しい読書が続けよう！

